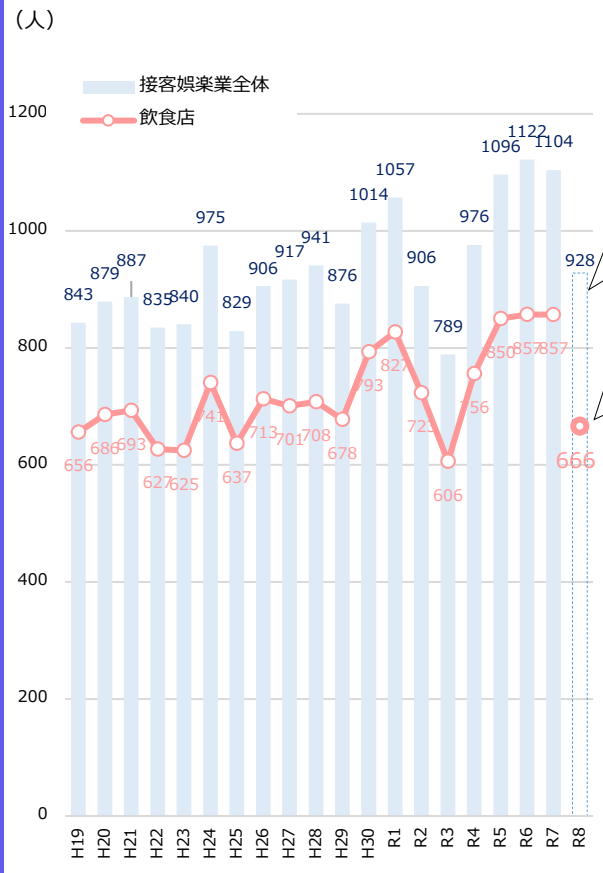
接客娯楽業の労働災害の状況と対策

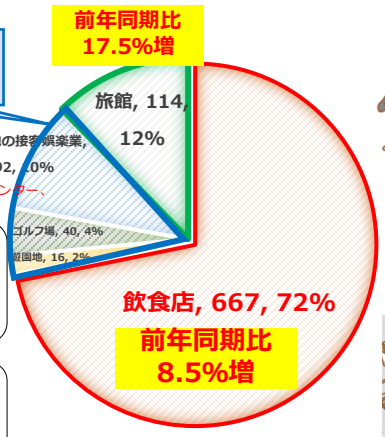
令和8年に死亡者数１名（10月末時点速報）
・遊園地遊具（回転と上下を繰り返す遊具）の点検作業中、不意に下降したリングと支柱にはさまれ

〈接客娯楽業の労働災害の推移〉



出典：労働者死傷病報告

〈接客娯楽業の分類〉（令和8年10月末時点）

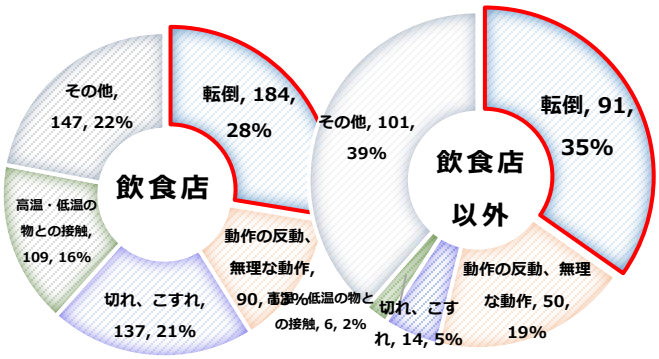


接客娯楽業
令和８年10月末速報値
928名
（前年同期比16.9%増）

飲食店
令和８年10月末速報値
666名
（前年同期比8.5%増）



〈事故の型別〉（令和8年10月末時点）



（その他）
○　接客娯楽業全体の転倒（237名）のうち140名（59%）は50歳以上。
○　飲食店の切れ・こすれのうち79名（69%）は30歳未満。
○　飲食店の火傷等高温・低温の物との接触のうち58名（62%）は30歳未満。

労働災害防止対策

転倒



☑床は滑りにくい素材に
☑水濡れ・油汚れはすぐに拭き取り
☑床の段差はなくす
☑履き物は滑りにくいものに

動作の反動・無理な動作



☑重量物は台車等を使用
☑運搬や持ち上げ・下げ作業時の姿勢
☑作業スペース確保、足元確認
☑準備体操、ストレッチ

横断的対策

５Ｓ活動
整理整頓を徹底しましょう

切れ・こすれ



☑刃物は所定の場所で保管
☑切創防止手袋を着用
☑スライサーなどの食品加工用機械を清掃するときは電源停止

火傷等



☑高温の油や熱湯は床に置かない
☑油の交換は手順を定める
☑手や足を保護するものを着用
☑床の清掃はこまめに